

つながりの中でくらす  
望まれた人として生きる  
自分らしく生きていく



No. 85

2025年8月発行

## 暑中お見舞い申し上げます

命のおびやかすような暑さが続いています。挨拶も「暑いですね」しか出てきません。短い梅雨、体温を超えるような気温、集中豪雨など、異常気象が続き、熱帯になっていくの难道うかと思います。四季の移り変わりを感じることもなくなっていくのかもしれない。なんだか寂しい気がします。でも、今はとにかく、この暑さを乗り切らねばと思います。

みなさん、どうか熱中症に気をつけて、お元気にお過ごしください。



## 2024年度事業報告

2024年度は、児童福祉法に基づく障害児相談支援事業、児童福祉法に基づく障害児通所支援事業(放課後等ディサービス)の福祉サービス事業と、障害児者の自立に向けた支援事業、子育て・子育て支援事業、まちづくりの推進事業、社会教育事業(各種講座・セミナーの開催、人材育成等)、障害者のためのシェアハウスの開設、管理及び運営事業の独自事業を行った。

福祉サービス事業では、スタッフ会議、虐待防止委員会や研修会等により、支援の質の向上を図った。7月には運営委員会を開催して外部委員からのアドバイスをいただいた。

12月には、法人設立20周年記念イベントを開催し、子どもの居場所について、参加者の皆さんと意見交換を行った。今後の子育て・子育て支援事業の居場所活動に活かしていくことができる。

定期的に会報を発行し、HPにも掲載し、福祉サービス事業や活動の報告を行うと同時に、地域社会への啓発を行った。

### (1) 児童福祉法に基づく障害児相談支援事業

保護者の思いや心配事を聞くことと、保護者や福祉サービス事業者からの聞き取りを行うモニタリング作成を丁寧に行った。保護者の悩みや要望を聴き、子どもの最善の利益を考えながら、

福祉サービスを含めたサポートを提案した。子どもと家族の生活を大切に、子どもが将来、自立した日常生活や社会生活を営むことができるように相談支援を行った。保護者のニーズを受けとめながら、児童発達支援や放課後等デイサービス、保育所、幼稚園、学校などと連携し、子どもにとってより良い環境調整を行った。不登校児の支援においても、福祉サービス事業所、教育機関等と連携しながら対応し、保護者の不安が軽減するよう努めた。

#### (2) 児童福祉法に基づく障害児通所支援事業(放課後等デイサービス)

スタッフ会議を定例的に開催して支援計画や活動内容についての話し合いを行い、虐待防止委員会・身体拘束適正化委員会を開催してヒヤリハット報告や研修報告を行った。支援計画の見直しの際には、子ども本人から話を聞き、保護者との面談を丁寧に行うなどして、支援の質の向上を図った。保護者のニーズ調査のためのアンケートを行い、個別活動や設定活動の充実を図った。

保護者交流会も今年度より定期開催を開始し、保護者のエンパワメントをはかった。さまざまな活動やイベントに取り組み、子どもの体験を広げることができた。「遊び」と「学び」を大切にしながら子どもの主体性を育む活動ができたと考える。大学生ボランティアを受け入れることで、子どもたちがお兄さんやお姉さんとかかわる機会を多く作ることができた。

当法人独自の「ワタシ×ミライ ワークショップ」は、中学校から支援学校高等部に進んだ生徒と、小学校から中学校に進学する児童を対象に、5月と3月に開催し、進学後の生活について意見を出し合うことができた。子ども自身も自分が主人公であることを感じる時間となった。「こども ILP」は夏休み期間に「食」や「働」をテーマに取り組んだ。

また、不登校の児童生徒や通信制高校の生徒に対して、学習支援や体験を広げながらコミュニケーションの力をのばせるように個別の支援を行った。

2024年度は、様々な活動を見直しながら年間計画を作成し、保護者の希望調査を行い、活動内容を検討しながら運営してきたが、それが支援内容の充実につながったと考える。

#### (3) 障害児者の自立に向けた支援事業

旭区地域自立支援協議会に継続して参加し、地域の障害者福祉の推進を担う一員として活動することができた。地域自立支援協議会の本会、こども部会、相談部会の定例会に参加して、障害児者の地域生活を支援するための活動に取り組んだ。

本会では主に防災の取り組みについての意見交換を行い、清水地区や高殿地区の避難訓練に参加した。こども部会では、区内の小中学校で開催された「就学進学なんでも相談会」の運営や保護者の相談対応を行い、区役所、障害者相談支援事業所とともに、障害児とその家族の就学や進学への不安が軽減できるよう努めた。子育て応援セミナーの開催にも協力して、先輩保護者の話を聞く機会を提供した。こども部会定例会では学習会や意見交換に参加した。相談部会では、定例会で他事業所との連携や事例検討、研修などに参加した。事業所連絡会(児童)にも参加し、各事業所との連携を図った。

#### (4) 子育て・子育て支援事業

「旭区子育て安心ネットワーク」の定例会(事務局:旭区役所)や、「あさひの輪」の定例会(事務局:旭区社会福祉協議会)に継続して参加し、区内の子育て関連施設と連携して子育て支援の充実に向けて話し合うことができた。「清水地域子育てボランティアグループ」の定例会に参画し、地域に密着した子育て支援に取り組むことができた。

大阪市の「ブックスタート」事業を2か月に1回開催し、法人独自の「おやこ ひろば ほうぷ」を年3回開催して、乳幼児とその保護者が地域とつながる場を提供することができた。

また、毎月第3金曜日に「ほうぷよるカフェ」を開催し、子どもの居場所の活動を本格的に開始した。居場所活動を開始したため、「あさひこども食堂ネットワーク会議」の定例会に参加した。

(5) まちづくりの推進事業

清水地区地域活動協議会に参加し、地域福祉部会と防災部会の担当をした。地域福祉部会において「異世代交流事業」の開催に参画し、高齢者と乳幼児の交流の機会をつくることができた。

また、「清水フェスティバル」の開催に参画し、地域との連携を深めることができた。

(6) 社会教育事業(各種講座・セミナーの開催、人材育成等)

福祉サービス事業所や子ども支援の公益社団法人で、当法人の職員がゲストスピーカーとして講演を行った。

(7) 障害者のためのシェアハウスの開設、管理及び運営事業

事務所2階のシェアハウスで生活する4名の入居者が交流しながら自分らしく生活できるように支援した。

## 2024年度 活動計算書

自令和6年4月1日 至令和7年3月31日

特定非営利活動法人 地域生活サポートネット ほうぷ

科目	金額 (単位:円)	
<b>I 経常収益</b>		
1. 受取会費		
正会員受取会費	50,000	
賛助会員受取会費	190,000	
会費収益合計		240,000
2. 受取寄付金		
受取寄付金	165,000	
受取寄付金		165,000
3 受取助成金等		
受取民間助成金	290,000	
受取助成金合計		290,000
4 事業収益		
障害児相談支援事業収益		
障害児相談支援給付費	3,730,129	
障害児通所支援事業収益		
障害児通所給付費	26,396,585	
障害児通所自己負担料	920,629	
実費負担分(創作材料)	249,985	
障害児者の自立に向けた支援事業	32,299	
子育て・子育て支援事業収益	0	
社会教育事業収益	10,000	
障害者のためのシェアハウス運営事業		
家賃	1,532,000	
管理費	220,000	
食費	222,850	
事業収益合計		33,314,477

5. その他収益			
受取利息	1,512		
雑収益	77,220		
その他収益合計		78,732	
經常収益合計			34,088,209
II 經常費用			
1. 事業費			
(1)人件費			
給与手当	18,636,733		
賞与手当	2,256,250		
法定福利費	2,474,827		
通勤費	491,909		
福利厚生費	145,098		
人件費計	24,004,817		
(2)その他経費			
創作材料費	383,967		
諸謝金	38,980		
旅費交通費	23,730		
車両費	250,290		
通信費	195,985		
消耗品費	703,321		
修繕費	64,900		
水道光熱費	299,337		
地代家賃	960,000		
行事費	45,778		
新聞図書費	18,565		
減価償却費	1,630,409		
リース料	216,480		
保険料	308,700		
研修費	69,000		
雑費	97,825		
その他経費計	5,307,267		
事業費合計		29,312,084	
2. 管理費			
(1)人件費			
人件費計	0		
(2)その他経費			
旅費交通費	2,820		
通信費	43,118		
修繕費	135,916		
広告宣伝費	151,860		
交際費	39,130		
減価償却費	388,875		
保険料	179,650		
租税公課	158,400		
支払手数料	693,000		
支払利息	343,438		
雑費	172,217		
その他経費計	2,308,424		
管理費合計		2,308,424	
經常費用計			31,620,508
III 經常外収益			
經常外収益計			0
IV 經常外費用			
經常外費用計			0
税引前当期正味財産増減額			2,467,701
法人税、住民税及び事業税			70,000
当期正味財産増減額			2,397,701
前期繰越正味財産額			3,126,484
次期繰越正味財産額			5,524,185

# 放課後等デイサービス「楽童ほうぷ」報告

夏休みが始まり、連日、朝から子どもたちがやってきています。充実した夏休みになればと思ひ、夏休み活動プログラムを作成し、おやつ作り、身体ほぐし、グループワーク、平和学習など、いろいろな活動に取り組んでいます。この夏のILP(自立生活プログラム)のテーマは「住」で、カレンダー作りをすすめています。

毎日、暑さ指数が警戒や危険になるので、外遊びは控えています。先日はスイカをたくさんいただいたので、テラスでスイカ割りをしました。普段、スイカを切ってもあまり食べない子どもたちが、すごい勢いで割ったスイカにかぶりついていました。また、大きなビニルプールを2つ出して、水遊びもしています。大きなオーニングが大活躍です。小グループに分かれて、近くの公園にペットボトルロケットを飛ばしにも行きました。すごく飛んでスタッフもびっくり。

室内では、あちこちのテーブルやコーナーで思い思いに過ごしています。7月中旬に宿題が終わった子どももいれば、なかなかかどらなくて苦戦している子どももいます。気が散りやすい子どもが、段ボールをデコって自分用のパーティションを作り、その中で集中して取り組んでいる姿もあります。みんな、がんばれー！楽しい夏休みになりますように。



## ～創作活動～

毎週土曜日と夏休み中はほぼ毎日、クッキングをしています。メニューも、カレーライスやお好み焼き、ホットドッグといった定番的なものに加え、キッシュ、ちらし寿司、ビビンバ、そばろ丼、麻婆丼、すき焼き風など多彩です。ほうぷの菜園でとれたじゃがいもで、じゃがバター、コロッケ、ポテトサラダや肉じゃが等を作りました。おやつ作りでは、ホットケーキ、クレープ、にぎにぎチョコなどを作りました。工作やお絵描きもよくしています。先日は、手動ハンディファンを作りました。涼しいかどうか？は、気持ちの問題ということで。

## ～グループワーク～

カフェほうぷのメニューをみんなで決めたり、飲み物の飲み比べをして意見を言い合ったり、カードの絵の2つから好きな方を選んで理由を言ったりと難しい内容でなく、新しいことに参加しにくい子どもや低学年の児童も参加しやすいように取り組んでいます。時には権利の学習なども行い、さまざまな葛藤をしながら意見を出し合いました。

## ～ワタシ×ミライワークショップ～

4月に中学校に進学した女子2名のワタシ×ミライ・ワークショップを開催しました。今回はいつも通り、ご本人とご両親、中学校の先生、友だち、相談支援員、ピアカウンセラーなどが集まって意見を出し合いました。ワークショップの内容が、中学校生活の中で役立ててもらえると嬉しいです。



## ～保護者交流会～

7月5日に保護者交流会を開催しました。参加者は保護者3名と法人社員2名(障害者の親)と少人数でしたが、アットホームな感じでスタート。各々の普段抱えている思いをたくさん語り合いました。三者三様、子どもさんとの関わり方は違えど、真剣に向き合っている姿が印象的でした。子育てに悩み迷いながら、親としてできることを探して日々奮闘されていることが伝わってきました。この時間が、少しでも、また頑張ろうと思える時間になればと思います。

## 茶話会



5月31日(土) 15:00～16:00



参加者：子ども10名、保護者5名、ボランティア2名  
子どもたちが、たこ焼き・チョコファウンテン・ブドウ飴のお店を出してお家の方々をおもてなしました。お母さんたちやごきょうだいが来てくださり、大人同士、大人と子どもの会話もはずみました。子どもたちはとても頑張っていて、おいしいたこ焼きやブドウ飴ができました。

## カフェほうぶ

6月28日(土) 14:00～15:30 参加者：子ども9名 ボランティア5名

子どもたちの「しごと体験」として、1日限定でカフェをオープンしました。飲み物とにぎにぎチョコのセットと、近隣の「あゆみ工房」さんのクッキーやドーナツを販売しました。子どもたちは、飲み物係やホール係など、エプロンをして役割をしっかりと果たしていました。利用児童のお友達、近隣のご婦人の方々や学校の先生が来てくださいました。スーパーボールすくいや大型絵本の読み聞かせも行いました。暑さが厳しいこともあり、小さなお子さんの参加が少なく残念でしたが、ほうぶの子どもたちがスーパーボールすくいに興じ、カフェの閉店後は、びしょ濡れになって水遊びをしました。



## ドラムパフォーマンス

7月12日(土) 14:00～14:30 参加者：子ども7名

プロバスケットBリーグのオープニングパフォーマンスや様々なイベントに出演されている「ドラムパフォーマンスチーム U-Spirits」の中からお二人が来てくださり、素晴らしいパフォーマンスを披露してくださいました。最後に、子どもたちもドラムを叩かせていただきました。貴重な体験となりました。



## ● 法人内の活動報告 ●

- 5月16日(金) ほうぷよるカフェ (8名)
- 5月22日(木) スタッフ交流会
- 6月2日(月) 大阪市ボランティア活動振興基金授与式参加
- 6月10日(火) 事業所内職員研修(虐待防止)
- 6月15日(日) 法人総会
- 6月17日(火) 安全計画について職員ミーティング
- 6月20日(金) 職員研修 <クレオ大阪出前研修> (精神的健康)
- 6月20日(金) ほうぷよるカフェ (9名)
- 6月26日(木) 感染症対策委員会
- 7月5日(土) 保護者交流会
- 7月8日(火) 運営委員会
- 7月8日(火) 職員研修 <エルムおおさか・ケースアドバイス>
- 7月11日(金) 感染症対策(嘔吐処理) 職員研修
- 7月13日(日) 研修会参加(子ども情報研究センター「共に生きるとは何か」安田菜津紀氏)
- 7月18日(金) ほうぷよるカフェ (2名)
- 7月30日(水) 虐待防止委員会

## ● 地域活動報告 ●

- 5月13日(火) ブックスタート(ほうぷ) 4組
- 5月21日(水) 旭区地域自立支援協議会総会(旭区民センター)
- 5月24日(土) 子ども情報研究センター理事会
- 5月26日(月) 清水地域活動協議会総会(清水小学校)
- 5月27日(火) 清水地域清水地域子育てネットワーク会議(清水小学校)
- 5月29日(木) 旭区子育て支援キッズネット定例会(旭区民センター)
- 6月6日(金) 就学進学なんでも相談会(古市小)
- 6月9日(月) 就学進学なんでも相談会(高殿小)
- 6月16日(月) 就学進学なんでも相談会(太子橋小)
- 6月18日(水) 旭区地域自立支援協議会 相談支援部会(旭区役所)
- 6月22日(土) 子ども情報研究センター総会
- 6月23日(月) 旭区地域自立支援協議会 こども部会(旭区役所)
- 6月25日(水) 就学進学なんでも相談会(清水小)
- 7月8日(火) ブックスタート(ほうぷ) 2組
- 7月10日(木) 旭区地域自立支援協議会 事業所連絡会(児童)(旭区基幹相談センター)
- 7月19日(土) 就学進学なんでも相談会(旭区役所)



ほうぷの建物が、「建築ジャーナル」7月号 No1370  
(こども施設特集)に掲載されました。  
(設計監理:ちびっこ計画・大塚謙太郎一級建築士事務所)